2021 年 2 月 9 日
株式会社システム情報
https://www.sysj.co.jp/

米国Scaled Agile, Inc.とのパートナー契約締結について

株式会社システム情報（本社：東京都中央区、代表取締役：鈴木 隆司、東証第一部：3677）は、Scaled Agile, Inc.（米国コロラド州、CEO：Chris James、以下、SAI）とパートナー契約を締結し、Scaled Agile Partner NetworkにBronze Partnerとして加入しました。

この世界規模のパートナー・ネットワークには、SAIが提供する大規模アジャイル開発用フレームワークScaled Agile Framework®（SAFe®）の導入を通じて企業がビジネスの成果を促進し加速させることを支援するトランスフォーメーションパートナーとプラットフォームプロバイダーが含まれています。

SAFe®は、ビジネスアジリティを実現するためのフレームワークとして、企業が最短かつ持続可能なリードタイムで高品質のソフトウェアとシステムを開発及び提供するという重要課題に対処することを支援します。

当社は、SAFe®の活用を通じて以下の実現を目指していきます。

1．コンサルティングサービスの強化

当社では従来から、CMMI®（注１）やAgile Performance Holarchy®（APH®）（注２）を活用したコンサルティングサービスを通じて、ソフトウェア開発のプロセス改善を支援してまいりましたが、今後はSAFe®も併せて活用することで、以下の支援メニューを中心としたサービス内容の更なる充実に努めてまいります。

（１）CMMI®やAPH®を活用し組織的なアジリティを実現しようとしているお客様に対する、SAFe®を活用した、より堅牢で広範囲に渡るプラクティスの提供

（２）既にSAFe®を活用しているお客様に対する、CMMI®を活用した組織の成熟度向上や、APH®を活用した、アジャイルリーダーシップの能力向上を通じた、SAFe®導入に関わる課題解決の支援

（注１）CMMI®（Capability Maturity Model Integration の略）
米国カーネギーメロン大学（CMU）のソフトウェア工学研究所（SEI）が開発したプロセス改善のためのモデルであり、開発、サービス、供給者管理のプロセスに対応しておりますが、特にソフトウェア開発能力を測る国際標準的な指標として広く使用されています。

（注２）APH®
米国のアジャイルに関する研究開発機関AgileCxOにより開発された、アジャイルを拡張可能でかつ持続可能にするための行動指針を提供する“改善モデル”であり、200を超えるアジャイルプロジェクトの分析結果をもとに作られたものです。

2．アジャイルやSAFe®を適用したプロジェクトへの対応強化

当社のシステムエンジニアに対してSAFe®に関する教育を提供し、アジャイルやSAFe®を適用したプロジェクトをリードできる人材を育成していきます。

SAIからのコメント

SAFe®の開発者であり、Scaled Agile, Inc.の共同設立者であるDean Leffingwell氏から今回のアライアンスに関して以下のコメントを頂きました。

「株式会社システム情報のようなパートナーと協力することは、ソフトウェア及びシステムに依存する企業が市場投入までの時間、品質、及び従業員エンゲージメントを改善することを支援するという当社のコミットメントを表しています。システム情報は、SAFe®をソリューションに組み込むことで、大規模組織が市場でより機敏に行動し、業界でより競争力を持つよう支援することが可能になります。」

Scaled Agile, Inc.について

Scaled Agile, Inc.は、世界有数のビジネスアジリティのフレームワークであるSAFe®を提供しています。学習と 認定プログラム、グローバル・パートナー・ネットワーク、及び700,000人を超え拡大を続ける経験豊富な専門家の コミュニティを通して、組織がアジリティを文化に組み込んで顧客価値をいち早く特定して提供し、新しい機会を収益化し、業績を向上させるお手伝いをします。Scaled Agileは、Pledge 1%の社会貢献活動に参画しています。詳細については、scaledagile.comをご覧ください。

Pledge 1%とはより良い地域社会を目指すために、企業が自らの製品や利益、株式、または従業員の時間から1%を寄付するグローバルムーブメントです。詳細については、https://pledge1percent.org/をご覧ください。

以上

<お問合せ先>
CMMI コンサルティング室
E-mail：hinkan@sysj.co.jp